

空間演出デザインコース 学びの流れ

自分のペースで着実にステップアップしながら学習を進めます。

必修科目と選択科目

- 必修科目
- 選択必修科目
- 自由選択科目
- 二級建築士受験資格指定科目

4つのプログラム

- Atelier** : Atelier Program
- Field** : Field Program
- Forum** : Forum Program
- Lab.** : Lab. Program

大学案内、募集要項の請求は下記まで。

京都芸術大学 通信教育部 入学課 (月~土: 10時~17時)
0120-20-9141(フリーダイヤル)
E-mail : tsushin@office.kyoto-art.ac.jp



発行:2024.11

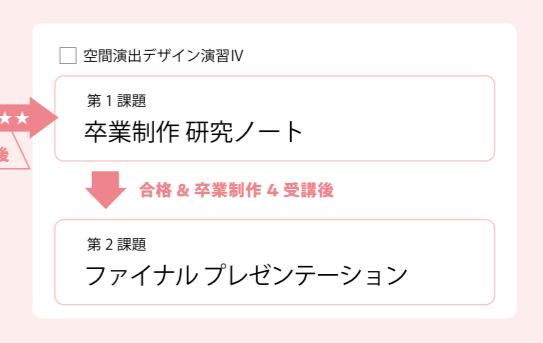
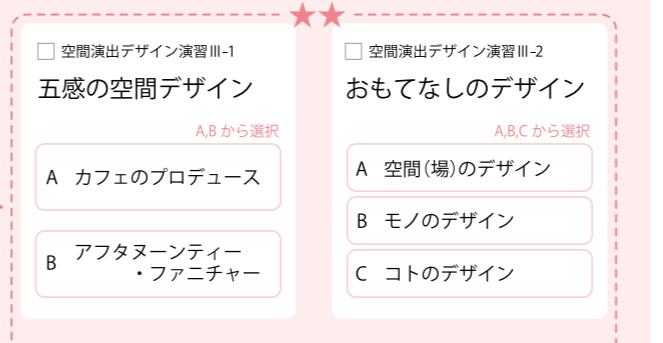
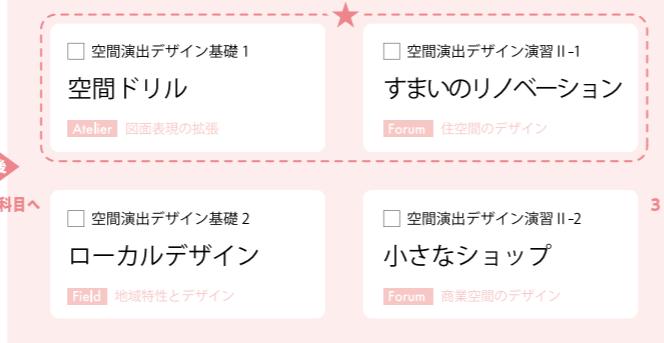
1 年次 デザインの基礎力を習得し、
デザインの楽しさ・魅力を発見する

2 年次 空間をデザインする手法と
考え方を学ぶ

3 年次 空間とさまざまな領域の関係性を探り、
デザインの活用法を学ぶ

4 年次 それぞれのデザインを
新しい価値として社会へ提案する

テキスト作品科目
TW



スクリーニング科目
(S)



テキストレポート科目
(TR)



(二級建築士受験資格の取得希望者は
卒業までに単位修得する必要があります)

空間演出デザインコースのカリキュラム

デザインは生活に豊かさを生み出す行為ですから、デザインする本人が楽しみ続けてほしい。そんな思いから学びの過程を楽しく、そして段階的で着実に力をつけることができるよう構成としています。

●1,2 年次：デザイン基礎課程

デザインの思考と手技を 4 つのプログラムで深め、デザイン基礎力を養います。

●3 年次：デザイン応用課程

6 つの実践を交え専門的デザインを学ぶことで使えるデザイン力を身につけます。

●4 年次：卒業制作

学びの集大成として、社会に向けたデザイン提案に挑戦します。

空間演出デザインコースだけの学習環境

人を幸せにする力を獲得するために、デザインを楽しむという視点でさまざまな学習環境を準備しています。

●オリジナル開発のドリル教材 & 映像教材

オリジナルのドリル教材で、平面と立体のデザインの基礎を徹底的に学び、学習のベースをつくることができます。一部のオンラインでの科目のほか、豊富な映像教材もあり、自宅やスマホからでも閲覧可能です。

●アナログとデジタル、共に学びハイブリッドな表現を

手仕事と PC 活用を並行して学び、幅広く活かせる表現力を獲得します。

●現役デザイナーや建築家が授業を担当

授業を担当する教員は、第一線で活躍するデザイナーや建築家が多数。

●新たな発見のある授業イベント

特別講義やエクスカーションなど新しい発見を促す授業外のイベントを開催。

コース研究室の豊富な学習サポート

導入授業の充実

入学ガイダンスに加え、スクリーニング科目の「スターター」(選択)、「デザインリテラシー」(必修)の受講で順調な学習のスタートを後押しします。

質問や面談は遠慮なくオンラインでも

メールや Fax、airU(Web 学習システム)を使って、いつでも手軽に質問することができます。Web を使ったオンライン面談も導入開始しました。

オフィスアワーや学習支援行事

オンライン相談会「オフィスアワー」、現地での体験で学ぶ「エクスカーション」などのイベントを開催し、卒業までの学習を全面支援します。

通信教育での学び方

テキスト作品科目 TW 科目

シラバスを元に自宅で課題を作り、年 8 回のいずれかの期間に提出。本コースではコース専門科目は全て Web での提出が可能。映像教材や丁寧な添削指導で学習の定着をサポートします。

スクリーニング科目 S 科目

自宅での事前学習の後、土日 2 日間の対面もしくはオンライン授業を受講します。オンライン受講のみでも卒業が可能です。京都・東京での対面受講は仲間をつくる大切な機会です。

テキストレポート科目 TR 科目

教科書をもとに自宅でレポートを作成し、年 4 回のいずれかの期間に提出。合格後、3 ヶ月に 1 度の試験を受けて単位修得となります。全ての科目で Web での提出、試験が可能です。